

平成24年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社トランザクション
コード番号 7818 URL <http://www.trans-action.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石川 諭

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 中塚 莞爾

TEL 03-6861-5577

四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第3四半期の連結業績(平成23年9月1日～平成24年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第3四半期	6,893	14.0	409	28.7	404	42.0	223	19.8
23年8月期第3四半期	6,047	3.5	318	△27.9	284	△30.5	186	△24.3

(注) 包括利益 24年8月期第3四半期 237百万円 (32.2%) 23年8月期第3四半期 179百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第3四半期	71.36	69.77
23年8月期第3四半期	61.16	60.53

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年8月期第3四半期	4,300	2,043	47.5
23年8月期	3,766	1,849	49.1

(参考) 自己資本 24年8月期第3四半期 2,043百万円 23年8月期 1,849百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	0.00	—	30.00	30.00
24年8月期	—	0.00	—		
24年8月期(予想)				18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成23年9月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。

3. 平成24年8月期の連結業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,060	8.5	675	34.3	654	41.1	383	27.1	122.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
 - ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年8月期3Q	3,142,600 株	23年8月期	1,565,800 株
② 期末自己株式数	24年8月期3Q	205 株	23年8月期	69 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年8月期3Q	3,133,375 株	23年8月期3Q	1,526,193 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料） 3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
2. 当社は、平成23年9月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要、政府の景気対策の効果等により、内需には一部で明るい兆しが見えてきたものの、円高の定着による国際競争力の低下、新興国市場での競争の激化により、依然として不透明な状況で推移いたしました。また、欧州債務問題の深刻化による金融不安は、効果的な解決策を見いだせない状況にあり、世界の景気動向に大きな影響を及ぼす可能性を有しております。

このような環境の下、当社グループは強みである移動型ファブレスにより実現した高い柔軟性と機動性を活かし、顧客ニーズや市場環境の変化に対応し、機能性やデザイン性の高い製品の提供を積極的に進めてまいりました。生産面では、主力製品であるエコバック等の縫製製品について、主要生産地である中国における原材料・人件費の高騰を背景に、原材料の調達及び生産を中国からバングラデシュをはじめとするその他のアジア諸国へ順次移管し、また、受注生産製品の生産について、グループ内での商流の見直しを行うなど、製造原価の抑制施策を推進いたしました。さらに、企画・開発部門の再編により、製品の設計・技術検証にかかる機能を強化し、ファブレスメーカーとして顧客ヘトータルサービスを提供する体制の整備を進めてまいりました。

海外におきましては、連結子会社である上海多来多貿易有限公司において、平成23年10月より中国国内販売を主目的として、中国国内（香港・上海）での展示会への製品出展などの営業活動を開始し、併せて本年3月には、資本の充実と財務基盤の強化のため増資を決定するなど、今後の事業拡大に向けての施策を展開いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は68億93百万円（前年同期比14.0%の増加）、営業利益は4億9百万円（前年同期比28.7%の増加）、経常利益は4億4百万円（前年同期比42.0%の増加）、四半期純利益は2億23百万円（前年同期比19.8%の増加）となりました。

当社グループの主な販売経路別及び製品分類別の販売実績といたしましては以下のとおりであります。

<販売経路別業績>

① エンドユーザーへの直接販売

幅広い業界に顧客層が分布する強みを活かした顧客業種別担当制の下、販売促進活動の効果測定サービスの活用などの顧客ニーズに沿った提案営業の展開や、大型商業施設の開業に伴う大型案件の獲得などが寄与した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は32億30百万円（前年同期比3億79百万円、13.3%の増加）となりました。

② 卸売業者への販売

製品開発・生産活動の機動性・柔軟性を活かし、防災製品、防寒・猛暑対策製品等の季節商材や、スマートフォン関連製品等の、社会及び顧客ニーズに沿った製品の提供に努めた結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は35億72百万円（前年同期比4億46百万円、14.3%の増加）となりました。

③ その他

設計・デザイン業務の受託を中心に利益を重視した営業活動を実施した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は89百万円（前年同期比19百万円、27.5%の増加）となりました。

<製品分類（一般雑貨製品・エコ雑貨製品・ヘルスケア&ビューティ雑貨製品・その他）別業績>

① 一般雑貨製品

当第3四半期連結累計期間内にグッドデザイン賞を受賞した3製品や防災製品、並びにスマートフォン関連製品等の、機能性・デザイン性に優れた製品の開発・提供を展開した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は39億76百万円（前年同期比6億40百万円、19.2%の増加）となりました。

② エコ雑貨製品

環境に配慮した消費活動が叫ばれる社会環境の下、エコバックを中心に、機能性・デザイン性・価格優位性の高い環境配慮型製品の開発を進め、広範囲の顧客層に提案営業を展開した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は25億81百万円（前年同期比2億11百万円、8.9%の増加）となりました。

③ ヘルスケア&ビューティ雑貨製品

前期より販売を開始したマスカラ等のビューティ雑貨につきましては、製品ラインアップの拡充を進め、また、ヘルスケア製品につきましては、機能性とデザイン性の高い製品を開発し、コンビニエンスストア・ドラッグストア等の販路を活かした製品提供を展開した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2億44百万円（前年同期比25百万円、9.6%の減少）となりました。

④ その他

設計・デザイン業務の受託を中心に、利益を重視した営業活動を実施した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は89百万円（前年同期比19百万円、27.5%の増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ4億67百万円増加し、38億8百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加5億13百万円によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ65百万円増加し、4億91百万円となりました。主な要因は、無形固定資産の増加51百万円によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ79百万円減少し、12億94百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の減少1億10百万円、短期借入金の減少1億円、1年内償還予定の社債の減少40百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加95百万円、買掛金の増加68百万円によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ4億18百万円増加し、9億61百万円となりました。主な要因は、長期借入金の増加4億34百万円、社債の減少20百万円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1億94百万円増加し、20億43百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加1億76百万円、新株予約権の行使による資本金の増加2百万円及び資本剰余金の増加2百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年8月期通期連結業績予想に関する事項につきましては、平成23年10月12日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年5月31日)
1 固定資産の減価償却費の算定方法	定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法によっております。
2 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法	繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。
3 未実現損益の消去	四半期連結累計期間末在庫高に占める当該棚卸資産の金額及び当該取引に係る損益率を合理的に見積もって計算しております。 前連結会計年度、または、直前の四半期連結累計期間から取引状況に大きな変化がないと認められる場合には、前連結会計年度または、直前の四半期連結累計期間で使用した損益率を使用して算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年5月31日)
会計処理基準に関する事項の変更	(1) 第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。 第1四半期連結会計期間において株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。 (2) 第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	464,828	474,443
受取手形及び売掛金	1,044,399	1,558,184
製品	1,435,282	1,438,708
その他	402,108	347,083
貸倒引当金	△5,379	△9,901
流動資産合計	3,341,240	3,808,519
固定資産		
有形固定資産	97,157	104,169
無形固定資産		
その他	47,850	98,969
無形固定資産合計	47,850	98,969
投資その他の資産		
その他	283,912	289,383
貸倒引当金	△3,198	△988
投資その他の資産合計	280,713	288,395
固定資産合計	425,720	491,533
資産合計	3,766,960	4,300,053
負債の部		
流動負債		
買掛金	536,075	604,875
短期借入金	100,000	—
1年内償還予定の社債	80,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	66,664	162,064
未払法人税等	236,274	125,764
賞与引当金	65,601	125,884
株主優待引当金	1,699	2,322
その他	287,446	233,434
流動負債合計	1,373,761	1,294,344
固定負債		
社債	180,000	160,000
長期借入金	116,670	551,272
退職給付引当金	139,775	151,119
資産除去債務	30,058	30,393
その他	77,191	69,098
固定負債合計	543,695	961,883
負債合計	1,917,456	2,256,228

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	291,951	294,013
資本剰余金	518,163	520,225
利益剰余金	1,082,341	1,258,970
自己株式	△58	△110
株主資本合計	1,892,397	2,073,099
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△10,307	△3,793
為替換算調整勘定	△32,584	△25,480
その他の包括利益累計額合計	△42,892	△29,274
純資産合計	1,849,504	2,043,825
負債純資産合計	3,766,960	4,300,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年5月31日)
売上高	6,047,490	6,893,163
売上原価	3,937,614	4,654,700
売上総利益	2,109,875	2,238,463
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	691,616	689,938
賞与引当金繰入額	108,008	104,298
退職給付費用	20,064	15,031
貸倒引当金繰入額	5,093	4,945
株主優待引当金繰入額	1,622	2,322
その他	965,423	1,012,579
販売費及び一般管理費合計	1,791,828	1,829,114
営業利益	318,047	409,348
営業外収益		
受取利息	81	104
デリバティブ評価益	114,454	37,520
匿名組合投資利益	8,969	8,150
その他	9,975	613
営業外収益合計	133,480	46,388
営業外費用		
支払利息	4,217	5,678
為替差損	131,469	41,190
上場関連費用	25,910	—
その他	4,953	4,094
営業外費用合計	166,551	50,962
経常利益	284,976	404,774
特別利益		
保険解約返戻金	59,300	—
特別利益合計	59,300	—
特別損失		
固定資産除却損	52	184
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,216	—
特別損失合計	12,269	184
税金等調整前四半期純利益	332,007	404,590
法人税、住民税及び事業税	191,069	183,672
法人税等調整額	△45,746	△2,683
法人税等合計	145,323	180,989
少数株主損益調整前四半期純利益	186,684	223,601
四半期純利益	186,684	223,601

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	186,684	223,601
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△3,467	6,514
為替換算調整勘定	△3,781	7,103
その他の包括利益合計	△7,248	13,618
四半期包括利益	179,435	237,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	179,435	237,219
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年9月1日 至 平成24年5月31日）
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年9月1日 至 平成24年5月31日）
該当事項はありません。